

東牟と福岡

令和5年 5 月



波津海岸エリア



岡垣町



リキュール『朝倉』

味と薫りをそのままに、
檳樽熟成『朝倉』

今をさかのぼること100年以上も昔。「アドレナリン」の抽出結晶化に成功したことで「バイオテクノロジーの父」としてアメリカでも著名な高峰譲吉博士。アメリカに渡った博士は、ウィスキー醸造にあたり「モルト」でなく日本の「麴」を使用する方法を実用化しようと考えました。そのおもしろさ・効率性には、アメリカの醸造家も関心を寄せていたようですが、結局アメリカの地に「麴」を使用したウィスキー造りが根付くことはありませんでした。

そして、現代。私たちが造る「麴」を使用した檳樽熟成麦焼酎は、まさに博士の意志を継ぐものといえます。8年以上熟成した、樽から採って出しの、あの醇郁とした香気を極力損なわずに味わっていただきたいとの想いから、『朝倉』はあえてリキュールというカテゴリーで出しています。



あさくら
朝倉



■商品の詳細についてのお問い合わせ
福岡あさくらの老舗蔵元 株式会社 篠崎
〒838-1303 福岡県朝倉市北良松185 ☎0946(52)0005

■商品のご注文はこちらまで
蔵元直売店「千の蔵」
☎0120(531)699 FAX 0946(52)1699

※お酒は20歳になってから。※妊娠中や授乳期の飲酒はお控えください。
※飲みすぎには十分注意してください。※飲酒運転は法律で禁止されています。

高校よせがきノートの店
新橋

有薫酒蔵

ゆうくんさくら

高校よせがきノート(新橋の居酒屋ノート)を
はじめたのは1987年7月4日、
2022年に3267冊になりました。
できるだけ長く続けたいと思っています。

新橋有薫ホームページ
<http://www.shinbashi-yukun.com>

高校よせがきノート ホームページ
<http://koukou-yosegaki.com>

松永洋子ブログ “おかみの日々徒然”
<http://blog.shinbashi-yukun.com>

東京都港区新橋1-16-4 リソな銀行地階
03-3508-9296
休業日 日曜・祝日・月曜

有明海・玄海の珍しい魚介類を毎日空輸。
九州の産品にこだわって、
数々のメニューでおもてなし、
家庭的雰囲気の中、親子で皆様のお越しを
お待ちしております。

九州郷土料理

赤坂 有薫

AKASAKA YUKUN

〒100-0014
東京都千代田区永田町 2-14-3 東急プラザ赤坂 3F
電話 03 (3592) 0393 (代)

店主 高山喜一郎 (昭42年 明善高校卒)

<http://www.akasakayukun.com>
E-mail yu-kun@dmil.plala.or.jp

北京有薫「一心」
五道口店・北京師範大店・経貿店・建外店も宜しく

郷土の先達

(題字 山本卓眞元会長筆)

181 うえの えいしん
上野 英信

― 筑豊を記録し
紹介しつづけた執念の人 ―

上野英信(本名鋭之進)は、大正十二年(一九二三)山口県吉敷郡井関村(現・山口市)生まれ。父親の転職により北九州の黒崎に移転、旧制八幡中学から満州国建国大学に進学した。昭和十八年(一九四三)学徒出陣となり、二十年八月六日、広島市宇品の兵舎で原爆投下に遭遇、被ばくする。

戦後は、京都大学支那文学部文学科に編入するも二十二年中退、労働者として働きたいと筑豊炭田に渡り、遠賀郡岡垣町の海老津炭鉱を振り出しに、いくつかの中小炭鉱で坑夫として働く。そのかたわら炭鉱労働者の文芸サークルを組織し、サークル誌『地下戦線』を発行、自らも作品を発表し始める。

二十九年、千田梅二の版画と英信のひらがな文でなりたつ、えばなし『せんぷりせんじが笑った!』を私家出版。翌三十年、柏林書房より『ルポルタージュ・シリーズ日本の証言第七巻』として刊行された。この作品は、同じ労働者として働く坑夫から「あなたは字が書けるとやけ書いて俺らに読ませない」と言われたことがきっかけであった。坑夫たちの日常を基に尋常小学校卒の彼らにも読めるようすべてひらがなで書かれ版面が添えられていた。



三十三年一月、英信は丸山豊主宰の詩誌『母音』の

メンバーであった谷川雁と初めて顔を合わせ、九州・山口のサークル活動をネットワーク化する機関紙の刊行について相談する。その後すぐ、遠賀郡中間町本町(現中間市)に住んでいた英信の隣家に谷川雁・森崎和江夫婦が移ってくる。三十一年に畑晴子と結婚した英信には三歳になる息子朱がいて、谷川・森崎はそれぞれ前妻・前夫との間の子供を連れてきていた。ここを九州サークル研究会事務局とし、九月『サークル村』を創刊。小説、詩、評論、短歌、ルポルタージュ、合唱用詞曲、映画評などさまざまなジャンルが掲載されていた。九州・山口の数十のサークルの二百余名が参加し、メンバーから石牟礼道子などを輩出したが三十六年十月で休刊。原因は、谷川と英信の方向性や性格の不一致。言葉で攻め中央志向の谷川と、沈黙し労働者の生活に直接入っていきたい英信。薄い板で仕切られた隣家暮らしに疲れた英信が、三十四年一月には妻の実家の福岡市に転居、編集会議にはそこから参加していたがついに休刊となった。

この時期、三十五年八月に英信は岩波書店から代表作と言われる『追われゆく坑夫たち』を出版している。これは中小炭鉱で働く労働者や家族の生活に直接聞き取りしたルポルタージュである。あとがきの中に英信はこう記している。「だれも書きとめずしたがってだれにも知られないままに消えさつてゆく坑夫たちの血痕を、せめて一日なりとも一年なりとも長く保存しておきたいというひそかな願いからであり、そうせずにはおられなかったからである」三十九年三月、英信は筑豊に住みたいという思い

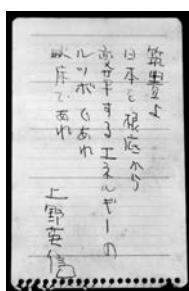
から鞍手町の炭住長屋の廃屋を改造して移り住み、八月に「筑豊文庫」の看板を掲げ、炭鉱資料館兼公民館兼自宅及び仕事場として周辺の住民に開放する。初めは福祉事務所の手先ではないかと警戒されたが、近隣だけでなく全国から多くの学者や作家、ジャーナリスト、学生などさまざまな人たちがここを訪れ、英信と酒を酌み交わし議論した。

四十二年、岩波書店から『地の底の笑い話』を出版。挿絵は、山本作兵衛の炭鉱記録画であった。英信の飲み友達で親しかった作兵衛は、このあたりからマスコミなどの注目を浴びるようになっていく。五十二年、炭鉱閉鎖によって「棄民」として中南米に入植せざるを得なかった労働者たちを取材した『出ニッポン記』、五十九年、沖縄の眉屋一族のメキシコ炭坑への移民の歴史を取材した『眉屋私記』を潮出版社から出版。また同年から六十一年にかけて『写真万葉集・筑豊十巻』を葦書房から出版した。

昭和六十二年(一九八七)十一月、食道がんのため六十四歳で死去。平成八年(一九九六)、『筑豊文庫』は老朽化のため取り壊されたが、二十八年、『筑豊文庫』が保管していた書籍・資料を直方市が受け継ぎ、令和二年(二〇二〇)、直方市図書館の中に「筑豊文庫資料室」がオープンした。その中には、英信絶筆のメモの複製も展示されている。

「筑豊よ」

日本を根底から
変革するエネルギーの
ルツボであれ
火床であれ



参考資料 『蔵の家』(上野朱著・海鳥社)

『父を焼く』(上野朱著・岩波書店)

写真提供 右参考資料

執筆 福山 祐子(編集委員会担当副会長)

笑いで幸せを 呼び込みたい

PROFILE

1976年 福岡市西区出身
1989年 福岡市立金武小学校卒業
1992年 福岡市立金武中学校卒業
1995年 福岡市立福岡西陵高等学校卒業
1995年 中村国際ホテル専門学校入学（中退）
2018年 THE W 2018 決勝進出
現 在 株式会社グレープカンパニー所属

YOUTUBE：あぁ～しらきチャンネル
<https://www.youtube.com/@user-zu6jy5uo7n/>
ブログ： <https://ameblo.jp/aashiraki/>
Twitter: @aashiraki
Instagram: @aashiraki
note: <https://note.com/aashiraki>



父の職業は秘密でした

私、お笑い芸人のあぁ～しらきと申します。東京暮らしが長くなり、方言を使わなくなってしまう「福岡の人っぽくないねといわれることもしばしば」。

出身は福岡市西区です。私は三人きょうだいの真ん中、兄と弟の二人に挟まれて育ちました。男勝りで負けず嫌いなのはそのせいかもしれません。福岡には競艇場がありますが、私の父はその競艇選手でした。それが理由で、友達に「お父さんの仕事なに？」と聞かれても、母に「自由業」と答えなさい！ときつく言われていました。賭け事なので、ギャンブルをやっている人などに、いろいろと言われたくなかったのだと思います。

そんな父も今は選手を引退したので、こうやって話すこともできますけどね。子どもの頃は本当に厳しくて、朝起きると一緒に外を走り、帰ってくると弟と相撲を取られ鍛えられました。

芸人を目指すきっかけ？

私はもともと、目立ちたがり屋ではなく、小さなコミュニティの中で「人を笑わせたい」「おもしろいことをやりたい」と思っているくらいの人間でした。ところが、とある事件がきっかけで、自分が周りにどう見えているのかに気が付いたのです。

放課後、友人と三人で遊んでいたときのこと。男が道を尋ねてきたと思ったら実は痴漢で、友達の体を触り始め

たのです。その子は怖さのあまり動くこともできず泣き出してしまいました。

最初「どうやって逃げようか」とばかり考えていたところが、怖がる友達の間を見た瞬間、私の気持ちは不安から怒りへと変わりました。痴漢に向かって「いい加減にしろよ!!」とおち切れ、石を投げつけ追い払い、皆で逃げ帰ったのです。女の子の両親は警察に被害届を提出。翌日、学校では大問題へと発展。

遊んでいた二人と私は、それぞれ違うクラスでした。開かれた彼女らのホームルームでは名前は伏せ、痴漢被害について真面目に注意喚起されたそうです。

一方、私のクラスは先生が教室に入ってきたら、開口一番「白木、お前痴漢にあつたらしいなあ」と話すと、なぜか教室は大爆笑。私はそこからノリノリでそのエピソードを話し、気がつけば自分から笑いをとりにいつていました。

一般的に「大変だったね」や「悲しかったね」という反応をされるような出来事でも「私なら笑いになるんだ」と客観的な自分のポジションを悟ったのです。

それから「お笑い」を意識したきっかけは、小学校の卒業文集の中にもありました。様々なアンケートを発表しているページ。そこには「おもしろい人ランキング」があり、私が一位に選ばれていたのです。何よりもうれしくてたまらず「もっと面白い人と思

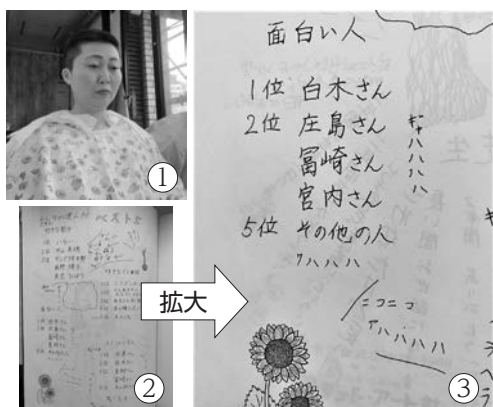
われない！」と強く感じたのが始まり
かもしれません。

ホームステイをしたかった

私が通った、福岡市立福岡西陵高校
の特徴は、当時まだ珍しかった交換留
学制度の存在。希望者は夏に一カ月間、
ニュージラランドにホームステイがで
きたのです。どうしてもそれに参加し
たくて受験を決めました。

無事合格し入学。念願だったニュー
ジラランドへのホームステイにも行け
ました。部活はソフトボール部に。本
当に楽しかったですね。当時の顧問を
囲んでのOG会が、現在も毎年開かれ
ています。

ホテルの専門学校に入ったのですが：
高校卒業後「どうせなら海外のホテル
で働きたい」と考え、中村国際ホテ
ル専門学校に入学。



①罰ゲーム“角刈り” ②小学校の文集
③面白い人“1位”に



①高校時代 ②20歳 ③27歳
④29歳 ⑤THE W 2018決勝進出 ⑥子泣き爺

ところが、その学びの中において
も、笑いを取ることが大好きで、やた
らウケていたんですね。そうするうち
に「やっぱり人を笑わせるっていうの
は楽しいなあ」との思いがどんどん強
くなり「一度きりの人生なんだから、
やりたいことをやろう！」と二年制の
ところを一年で退学決意。

しかし、いざ辞めるとなったとき、
校長や担任が出席する面談に、母と二
人で呼ばれたのです。そこで「お笑い
を目指すのなら、何かおもしろいこと
をやってみてください」と突然言われ、
学内でも特に癖のある先生のモノマネ
をしたところ、おもいっきりスベりま
した。「これで通用すると思っっている
んですか？」という言葉に「先生たち
にわかるように身内ネタにしたいだけな
のに」。こんなのが通用すると思っ
ているわけじゃないか！（心の声）と
腹が立ちました。しかし、一緒にい
た母には恥をかかせてしまったので

「申し訳ない」とも思いました。「これ
からお笑いを目指す」と言ってるのに。

お笑いの道へ

上京した当時、まだ有名でない頃の
ザンドウィッチマンさん（以下「サ
ンド」・「ザンドさん」）に出会いまし
た。今と違って地味で真面目な見た目
の私は「事務員みたい」と言われるほ
どで、ザンドの伊達みきおさん（以下
「伊達さん」）に「お前みたいな真面目
で大人しそうなのが俺の弟子だったら
おもしろいな。お前、俺の弟子になれ」
と言われ、その流れで一番弟子になり
ました（笑）。

結婚が転機に

ザンドさんは悪戯好きで、これまで
様々なことをされてきました。あると
き、寝ている間にカバンの中が輪ゴム
でいっぱいになっていたのです。しか
し、またしばらくすると今度は唐揚げ
でいっぱい。まあ、美味しいからい
いんですけどね…（笑）。

そういった悪戯の度に「俺らが、せつ
かく面白いことをやってあげてんだか
ら、お前はそれをもっと面白く喋れるよ
うになれ！」とよく言われたものです。
そして私の尻を叩く意味で、賞レ
スの一回戦で落ちたときは、罰ゲーム
を課せられるんです。それで角刈りに
なったこともあります。

ある年の罰ゲームは、なんと「告白」
でした。伊達さんは、私が当時一番仲
良くしていた男友達のことを好いてい
ると勘違いして「彼に告白しろ！」と

いうことになり…。結果、その彼が現
在の夫です。罰ゲームがきっかけで結
婚に至ることってあるんですね。

私にはもったいないくらいに素敵な
方と結婚でき、料理上手なお義母さん
に美味しい料理を教えてもらえ。それ
だけでもありがたいのですが、一番う
れしいのはお笑いを応援してくれてい
ることです。夫とご両親には本当に感
謝しています。

ちなみに二〇一一年に挙げた結婚式
の二次会では、当時はまだ売れていな
かった、ハリウッドザコシショウさん
と「錦鯉」の渡辺隆さんが司会を。余
興でネタを披露したのが、スギちゃん、
「バイきんぐ」さん、「錦鯉」の長谷川
雅紀さん。最後は私もやっただけですけ
どね。私以外は全員売れちゃって…。

後に友達に言われました「ちょっと
怖いんだけど。二次会に来てた人
たち、みんな売れたよね。『あの人た
ち面白いでしょ。これから絶対売れ
るっていう人たちを選んだの』ってあ
なた言ってたもんね」と。ザンドさん
もそうですけど、私の周りみんな売れ
ていくんですよ！ 一いつか周りばっ
かりじゃなくて、最終的には自分も売
れたいと思います!!（笑）。

県人会の皆さんへメッセージ

自分のネタを見て「くだらないなあ」
と笑って楽しんでもらえたら嬉しいで
す。地元福岡でのお仕事もぜひぜひお
待ちしております!!

インタビュー 小倉 文子
（編集委員）



おおぞの ゆう き
大園 祐樹
(北九州市)

挑戦から得たもの

故郷、福岡県を盛り上げたい。そんな思いで昨年春、福岡県人会に入会させていただきました、小倉生まれ、小倉育ちの大園祐樹です。

私の人生のテーマは挑戦です。幼少期から兄の影響で野球を始め、高校は自由ヶ丘高校（八幡西区）に進学。甲子園での活躍を目指し、寮での時間を過ごした三年間、自分が思い描いた姿にはなれませんでした。その悔しさを晴らすため、より高いレベルで挑戦したいと思い、関東への進学を決意。第一志望の大学に合格する事ができず、中央学院大学（千葉県）に入學しました。部員（二〇名を超える大所帯でゼロからのスタート。様々な壁を乗り越えてきました）が、ここでもレギュラーとして活躍することはできませんでした。ただ、振り返ると、学生時代に挑戦し多くの苦い経験があるからこそ、今の自分があると思います。多

くの挑戦を支えてくれた両親には、感謝しかありません。

大学で野球を引退と決め臨んだ就職活動、マスコミや航空業界、商社などを目指しましたが、それでも内定をもらうことができませんでした。将来「あの時大園を採用していればよかった」、そう思ってもらえるような人生にしようと決め個人事業主としてキャリアをスタート。常に挑戦し続けられる環境に身を置きたいと考え、現在はプルデンシャル生命保険（株）のライフプランナーとして活動しております。

中小企業の成長や相続対策のお役に立てるように日々精進しております。今の仕事に就いたからこそ県人会に巡り逢えたと思います。

仕事を通じて、東京にいながら福岡の経済を盛り上げたいという想いから月に一度は福岡を訪れ活動しております。今の自分の原点である福岡に少しでも恩返しができればと考えています。福岡県人会という同郷の繋がる場を作ってくださった先輩方に感謝し、多くの事を学び成長していきます。

<https://my.jp.prudential.co.jp/page/vuki0200>



あのひとこのひと No.196



おおぐす やす し
大楠 泰司
(朝倉市)

ロードバイクに魅せられて

朝倉市出身の大楠泰司と申します。県立朝倉高校の出身です。未曾有の新型コロナウイルスの流行が始まった二〇二〇年のゴールデンウィークから自転車（ロードバイク）を購入し乗り始めてはや三年になります。

当初、多摩川サイクリングロードや奥多摩方面で走っていましたが、東京オリンピックで二〇二二年七月に府中・武蔵の森公園をスタートし富士スピードウェイをゴールとするロードレースが開催されるのを機に、還暦過ぎにもかかわらず新車に買い替え。以来、ヒルクライムレースや長距離ライドにはまっております。

この三月に、私が生まれ育ち中学・高校と自転車通学していた朝倉市と郡で、サイクルフェスティバルが久しぶりに開催されると聞き、最長距離の一七kmの「ツール・ド・あさくら」に愛車を飛行機で運んで参加しました。キンビー

ル福岡工場前をスタート&ゴールとする、筑後川サイクリングロードと、小石原の里、三つのダム、夜須高原を回り、獲得標高一、四七〇m、二つのピークありの朝倉地区ならではの難関コース。県内外の老若男女のサイクリストが圧倒的なスピードで追い抜いていくなか、太ももがつりそうになりながら約七時間で完走。途中四か所のエイドでは、豚汁やおにぎり、最後にはイチゴ食べ放題など、実行委員会の方々のボランティアと、お子さんも含む住民の方々の沿道での応援がなによりエネルギー源となりました。

同一行政区内に三つもダムがあり、その中の二つがロックフィルダムという、インフラツーリズムの圧倒的な観光資源を生かしたコースで、サイクリストには羨望のエリアです。今年秋には「ツール・ド・九州」というプロロードレースも同じ地区を通るそうで、楽しみです。

関東や地元を問わず、多くの場所でも多くの人と触れ合う機会を持てるよう、体力維持と週末の天気を気にしながら日々を過ごしておりますので、よろしく願います。

総 合

県政だより

移住・定住ポータルサイト

「福がお〜かかし」がリニューアル！

県では、移住・定住される方もしくは検討中の方へ向けて、安心してスムーズな移住・定住ができるようサポートするための情報発信サイト「福がお〜かかし」を運営しています。サイトでは、県内各市町村の情報や移住支援制度についてお伝えしています。

このたび、当サイトを全面リニューアルしました。スマートフォンユーザーに対応し、直感的な操作がしやすいデザインへと変更し、福岡県の魅力を紹介するダイジェスト動画をトップページに挿入したほか、リモートワーカーや関係人口の方に向けた新たなコンテンツが登場しています。

今後も全国に向けて、福岡県の魅力を広く発信していきます。

福岡県 移住・定住ポータルサイト

福がお〜かかし

《問い合わせ先》

福岡県市町村振興局政策支援課

TEL：092-643-3179



以下7ページまでの記事は西日本新聞社のご厚意により許可を得て転載しています。4月5日までの記事から抜粋。

福岡県民スポーツ大会、入賞17郡市を表彰

昨年8～9月に開かれた福岡県内郡市対抗の県民スポーツ大会で、入賞した郡市の表彰式が3月に県庁であり、服部誠太郎知事が17郡市の功績をたたえた。福岡市が総合、男子総合、女子総合の3部門とも制した。

大会は、県民がスポーツに触れる機会をつくろうと1958年に始まった。2020、21年度は新型コロナウイルスの感染拡大で中止となっていたが、22年度は3年ぶりに開催され、40郡市の住民延べ約1万5千人が参加。郡市ごとにチーム編成し、夏季と秋季の計14競技で総得点を競い合った。

公示地価、筑後地区は住宅地・商業地で上昇傾向

国土交通省が3月22日公表した2023年の公示地価（1月1日現在、1平方メートル当たり）によると、筑後地区（標準地のないうきは市、大木町を除く10市町）は、久留米市や小郡市、筑後市など鉄道沿線を中心に、住宅地、商業地で上昇傾向が続いた。福岡都市圏にアクセスしやすい利便性や割安感のある土地の需要が堅調だったとかがえる。地価上昇は周辺にも波及し、大川市など約30年ぶりに上昇に転じる地域もみられた。

北九州空港滑走路延伸に11.8億円、五ヶ瀬川の河川改修に4.6億円 国交省の公共事業費配分

国土交通省は3月31日、2023年度予算の公共事業費の配分を発表した。九州関連では北九州空港の滑走路を現在の2500メートルから3000メートルに延伸するための事業などが新たに盛り込まれた。九州地方整備局の総事業費は、前年度比1%増の8608億3700万円で、ほぼ横ばいだった。

北九州空港の滑走路延伸事業は、設計や用地造成などに11億8500万円を充てる。空港関連では、25年3月末の供用開始に向け工事が本格化する福岡空港の滑走路増設事業に239億4400万円を配分した。

道路整備は、八女市と広川町を通る国道3号バイパスと、高規格道路「有明海沿岸道路」の熊本県内初の事業区間となる荒尾道路に対し、いずれも新規事業として設計関連費5000万円を計上。高規格道路「島原道路」の一部である長崎県諫早市と雲仙市間の国道57号森山拡幅事業に17億6500万円を充てる。

福岡県、4年ぶり全採用者集め辞令交付式

350人が入庁

新年度が本格始動した4月3日、福岡県の新規採用者の辞令交付式が県庁であった。県によると、本年度の新規採用者は350人。うち女性は129人で、過去10年間では昨年度（180人）に次いで2番目に多いという。

4年ぶりに採用者全員を講堂に集めて実施。新入職員を代表して前田幸奈さん（22）が服部誠太郎知事から辞令を受け取り、三浦大河さん（22）が「誠実かつ公正に職務を遂行する」と宣誓した。服部知事は「県民をど真ん中に、県民のために何をなすべきかを常に考えて」と訓示。前田さんは取材に「生まれ育った福岡県が豊かになるよう働きたい」と話した。

北九州・福岡地区

国内初の「立体交差」今に伝える 旧線のレールやホームの支柱などのオブジェも 折尾駅前広場

北九州市がJR九州と進める折尾地区（八幡西区）の総合整備事業で整備された、折尾駅の北側駅前広場が4月1日、供用を開始した。タクシー乗り場や駐車場などが整えられた広場には、旧線のレールやホームの支柱などを再利用したオブジェを配置。明治時代から交通の要衝として栄えた駅の歴史を伝える工夫も施された。

「学園大通り」に面した北側駅前広場は約9800平方メートルで、21、22年度に整備。1日から利用が可能になった駐車場の一角には、19年の高架化まで駅北側の地上を走っていた筑豊線の複線のレール（約15メートル）や枕木を敷設した。駅舎内に展示されている同線のレール跡とともに、石炭輸送などでにぎわった時代の名残をとどめる。

広場に配置した8基の「植樹ます」はベンチを兼ねており、旧西鉄北九州線で使われていたアーチのレンガを再生して使用。

高架下の4基の照明灯には、鹿児島線の高架化で解体された旧ホームの支柱を再利用した。市によると、この支柱そのものが、かつてのレールをリサイクルしたものだという。高架下は5月上旬から通行が可能になる。

総合整備事業では住民から周辺の交通渋滞の解消とともに「駅の歴史を伝承してほしい」という声も多く寄せられた。事業は今後、駅南側の広場整備や区画整理事業などが進み、28年度の完了を予定している。市折尾総合整備事務所の担当者は「地域との協働で引き続きにぎわいの街づくりを進めたい」と話す。

北九州からスタートアップ企業を支援 大規模イベント開催

北九州市などが主催するスタートアップ企業の支援イベント「KITAKYUSHU WORK AND ROLE 2023」が3月29、30日、小倉北区の北九州国際会議場であった。市などの支援事業に採択された30社ほか、起業を目指す若者と投資家など2日間でのべ約千人が参加した。

市スタートアップ推進課によると、「スタートアップ」をテーマにした市内での大規模イベント開催は初めて。担当者は「関係者同士がつながり、チャレンジしやすい風土を作るため今後も継続的に開催していきたい」としている。

イベントでは30社がそれぞれの成果や取り組みを発表。国内最大級のクラウドファンディングサイトを運営する「マクアケ」（東京都）やコンサルティ

ング大手「アクセンチュア」（同）など、支援する側によるパネルディスカッションがあった。夜は立食形式の交流会もあった。武内和久市長も初日に登壇し、「北九州は起業家精神が豊かな街でもある。北九州を新しいビジネスが生まれる街にしていきたいと思います」とあいさつした。

福岡市地下鉄が延伸開業

福岡市地下鉄七隈線が3月27日、天神南一博多間で延伸開業した。工事中に博多駅前で大規模陥没事故が発生したため約2年遅れ、完成に9年を要した。市西南部から博多駅まで乗り換えなしで行けるようになり、沿線のアクセスが改善。市内で進む再開発促進事業「天神ビッグバン」による経済活性化に、一層拍車をかけそうだ。

博多駅では午前5時15分ごろから出発式が開かれ、博多管区駅長が「一番列車、出発進行」と号令。列車は同30分に出発し、市西南部の橋本駅方向に向かった。集まった人が拍手で見送った。

延伸区間は約1.6キロで所要時間は約3分。中間に新駅「櫛田神社前」を設けた。区間は短い、七隈線各駅から博多駅まで乗り換えなしで行けるようになるため、移動時間が約14分縮まる。福岡空港への乗り継ぎも楽になるという。

延伸区間は2013年12月に着工。20年度に開業予定だったが、16年の陥没事故で延期された。事業費は物価高騰や事故の影響で、当初の想定から約150億円増えて約600億円となる見通し。

大野城市の「鶏ばっかけ」が100年フードに PR隊が記念に150食販売へ

大野城市に江戸時代から伝わる郷土料理「鶏ばっかけ」が、地域特有の食文化として次代に継承する文化庁の「100年フード」に認定された。これを記念し、地元でPRに取り組む「大野城鶏ばっかけ隊」が3月31日、市役所駐車場で開かれる市制50周年の催しで150食を販売する。

鶏ばっかけは上大利や牛頸地区の郷土料理。この地域は昔から農家が多く、来客があると、家で飼っている鶏を振る舞ったという。

大野城鶏ばっかけ隊は10年前に結成され、校区の祭りなどで実際に食べてもらい、PRを続けてきた。メンバーは「ここ3年は新型コロナ禍で活動もままならなかった。100年フード認定をきっかけにもっと広めたい」と張り切る。

100年フードは2021年度に始まり、本年度は鶏ばっかけと、柳川市の「貝柱粕漬・海茸粕漬」が認定された。

筑豊・筑後地区

英彦山スロープカーが運行再開 (添田町)

新車両への切り替えのため2月から運休していた英彦山スロープカー（添田町）が3月29日、運行を再開した。オープニングセレモニーの後、地元関係者や児童、園児ら約50人による新車両の「乗り初め」もあり、真新しい車内を楽しんだ。

同スロープカーは、旧英彦山小校舎を活用した花駅（標高約600[㍎]）と、英彦山神宮近くの神駅（同約700[㍎]）を結ぶ。車両更新は2005年10月の運行開始以来初めてで、約2億2千万円かけて計3両を入れ替えた。車体のベンガラ色は、町の野菜産地「金ノ原台地」の赤土や、神宮奉幣殿の朱色からイメージ。内装は駕籠から着想し、畳椅子や御簾を設けた。

新車両デビューに合わせ、花駅に隣接する売店もリニューアルオープンした。

俳優の瀬戸康史さん、嘉麻市民の守り神「カマシカちゃん」制作

嘉麻市のマスコットキャラクターでイノシシがモデルの「かまししちゃん」に続いて、シカをイメージした「カマシカちゃん」が登場した。嘉麻市（旧稲築町）出身の俳優、瀬戸康史さんが趣味のデジタルアートで手がけたオリジナルキャラクターだ。故郷の振興に一役買うプロジェクト「SETO×KAMA」の一環で、地域の魅力を発信する動画の配信も始めた。

イノシシもシカも農作物の食害で知られ、農村地帯では警戒される存在だ。しかし、かまししちゃんは市民と自然環境との「共存のシンボル」、カマシカちゃんは「市民の守り神」との設定だ。カマシカちゃんは「カマー」と鳴き声を発し、声役は瀬戸さんの妹で俳優のさおりさんが務めた。

プロジェクトは「地元を元気にしたい」という瀬戸さんの思いを形にした。所属する「ワタナベエンターテインメント」（東京）によると、タレントと自治体との共同企画は初めて。「エンタメクリエイティブの力でまちを元気に！」をスローガンに取り組みを進めていくという。

自閉症への理解を
久留米市庁舎に「青いハート」

4月2日の「世界自閉症啓発デー」に合わせ、久留米市の本庁舎に夜間、青いハートマークが浮かび上がった。自閉症への理解を呼びかけるシンボルカラーで夜空を優しく照らす。最終日となる4月2日午後7時半からは同市内で青いシークレット花火が打ち上がった。

自閉症や発達障害への理解を深め、当事者や家

族の生きづらさの解消につなげる啓発イベント「Warm Blue Kurume」。障害者や生活困窮者を支援する「アカルカ福祉協会」が主催し、市庁舎の窓の明かりを利用し、ハート形を表現した。開催資金の一部はクラウドファンディングで集め、目標額50万円に対して1.5倍ほどの金額が集まったという。

多くの人々の優しさが詰まっている青の光。協会担当者は「当事者や保護者たちに、見えないけれど仲間がいるということを感じてほしい」と語った。

オームリンゴ味の「ざんうまか〜!! アイス」完成
大牟田の高校生ら開発

大牟田市のソウルドリンクとして親しまれた「オームリンゴ」味のアイスクリーム「ざんうまか〜!! アイス」を開発したありあけ新世高（同市）の生徒らが3月22日、県庁を訪れ、アイスの完成を大曲昭恵副知事に報告した。

オームリンゴは、地元の乳製品メーカー「オーム乳業」がかつて製造販売していたリンゴ味の乳飲料。生産ラインの都合などで販売を終えたが、味を残そうと、ありあけ新世高の生徒25人と一緒に約半年間かけてアイスを開発。今のところ数量限定の販売だが、継続的に販売できないか検討するという。

試食した大曲副知事は「さわやかな味で、たくさん食べたくなる。地域に愛されるソウルアイスになると思う」と絶賛した。同高の七尾絵莉花さん（16）は「オームリンゴの風味を生かしつつ、牛乳が苦手な人でも食べやすいクセのない味に仕上げました」。一野菜々子さん（16）は「アイスがオームリンゴを知るきっかけになれば」と話した。

県道八女香春線の「今川橋」開通

うきは市浮羽町の隈上川^{くまのうえ}に架かる県道八女香春線の「今川橋」が新設され、3月26日に開通した。車道を広くしたほか、両端に歩道を設けた。

今川橋は1931年に建設。53年には水害で半壊するなど傷みが激しかった。車道幅も狭く大型車の通行にも支障が出ていたため2014年、新設工事に着手し、これまでの今川橋西側に架けられた。

開通式では、開通記念誌を作った郷土史家の佐藤好英さん（75）が橋や地域の歴史を紹介。御幸地区自治協議会わんぱく太鼓クラブの児童たちは「みざれ太鼓」を披露。関係者によるテープカットやくす玉割りの後、住民や児童らが渡り初めをして開通を祝った。

八女香春線は大地震発生時に、救急対応従事者や物資を運ぶための県指定緊急輸送道路。約80[㍎]あり県道で最も長い。



北九州地区

白島展示館（白島国家石油備蓄基地）

〒808-0021 北九州市若松区響町1丁目108番 ☎093-752-1460

白島展示館は、日本の国家石油備蓄基地の一つである白島国家石油備蓄基地（以下、基地）の見学・体験に代わりえる臨場感ある擬似見学・体験性を提供する施設である。

展示館は1階～3階、屋外展示に分かれている。1階は基地の構造・機能や安全管理体制・環境保全技術、そのほか基地全体について知ることができ、シミュレーション模型は、実際の250分

の1の縮尺で作られている。2階は180インチの大画面に映し出される迫力ある映像で、石油備蓄について学習することができ、世界や日本の石油事情を踏まえて石油の大切さと石油備蓄の意味を説明する『石油備蓄の意義』を上映。

3階は高さ25メートルの展望室から白島展示館の周囲に広がる360度の景色が眺望でき、天気の良い日には北西海上に浮かぶ基地が見える。

屋外展示では、基地を護る「消波ブロック」や「一次防油堤」「貯蔵船の二重殻構造の実物大カットモデル」を原寸大で展示。基地のスケールを体感することができる。

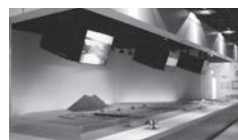
小中学生の社会見学施設としても、豊かな校外学習・体験の場、学習効果の高い場として活用できる。子供たちが知的触発や遊び感覚のたのしさのなかで、基地の全体像や仕組み、働きについて理解を深められる情報体験型の施設である。

開館時間10時～16時（最終入館時間15:30）休館日は月曜日・第4火曜日（月曜が祝日の場合は開館）

特別休館日12月29日～翌年1月3日 入館料は無料

駐車場有、バリアフリー対応済 個人での来館は申込み不要、10名以上の団体見学は事前申込みが必要

【アクセス】 JR若松駅より車で15分 駐車場あり



基地シミュレーション模型

（岸 清美）



筑後地区

広川町古墳公園資料館（こふんピア広川）

〒834-0122 八女郡広川町大字一條1436-2 ☎0942-54-1305

国指定史跡八女古墳群の中で石人山古墳・弘化谷古墳を公園として整備、資料館として公開。1F展示室は、広川町から発掘した多彩な遺物や弘化谷古墳の壁画のレプリカを展示。ロビーにはその石室の複製を展示。その他の主な展示品を紹介する。

【下牟田古墳出土の副葬品】

・下牟田古墳は5世紀頃の小円墳で、現在の広川中学校の北の丘陵に築かれていた。広川町で初めての銅鏡が出土。また千個近くのガラス玉も発見。

【岩坪石棺出土の弥生人骨】

・岩坪石棺は八女丘陵の崖面で発見。箱式石棺内部にはほぼ完全な頭蓋骨2体分と大腿骨が残っていた。DNA鑑定の結果、2体とも大陸からの渡来系弥生人の女性と推定。

【鬼塚古墳出土の柄頭】

・広川ICの南東の丘陵にある2基の古墳のうち鬼塚1号古墳から、古墳時代の太刀が二振り出土。刀身と柄頭が残り、柄頭は、花や▽形の文様で銀の象嵌が施された豪華なもの。

【石人山古墳出土の器台】

・前方部南側は昭和25年～26年に一部開墾。多数の遺物が出土し、人々に採集されたその多くは初期須恵器や埴輪類であった。脚部に三角や四角の透かしを持つ器台は破片を復元したもの。石人山古墳の築造年代を知る上で貴重である。

【アクセス】 バス：西鉄久留米バスセンターから50番系統「一条」バス停より、徒歩15分

車：九州自動車道広川ICより、約10分



銅鏡

（森山 和久）



野球殿堂博物館

野球殿堂とは、プロ野球で顕著な実績を残した選手、監督、コーチ、その他、プロ・アマ関係なく野球界の発展に大きく貢献した人物に対して、その功績を永久に称え、顕彰するために昭和34年(1959)に創設された殿堂である。野球発祥の地であるアメリカでは、昭和14年(1939)にHall of Fame(直訳すると、名誉殿堂)が創立されており、日本の野球殿堂はこれに範をとったものと言える。野球殿堂博物館とは、野球殿堂創立と同じ年に国内初の野球専門博物館として開館した。



野球殿堂博物館入口

福岡県出身の6人が殿堂入り

- 仰木 彬 昭和29年(1954)に西鉄に入団して、堅実な守備で一年目からレギュラーとなったが、有名なのは現役時代よりもオリックス時代に鈴木一郎を登用し、後に「イチロー」を生み出した名監督としての功績ではないだろうか。
- 松永 伶一 昭和59年(1984)にロサンゼルス・オリンピックの野球(公開競技)で金メダルを獲得し、世界アマチュア野球連盟最優秀監督を受賞した。
- 小鶴 誠 昭和25年(1950)にシーズン51本のホームランを放ち、当時の日本記録を打ち立てた。
- 福嶋 一雄 昭和22年(1947)に小倉高校のエースとして夏の甲子園全5試合を完投、さらに翌年には全試合完封、で大会を2連覇し、チームを九州勢初となる優勝に導いた。
- 安部 磯雄 明治34年(1901)に早稲田大学野球部を創設し「学生野球の父」と云われた。
- 生原 昭宏 昭和40年(1965)渡米後、ドジャースのマイナーリーグの用具係からスタートし、後に日米野球交流の中心的役割を果たした。

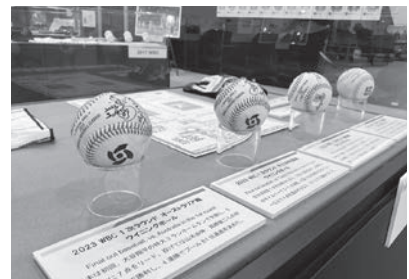


仰木彬氏のレリーフ

博物館入口は、ブロンズ色の野球人たちのレリーフが目印となっておりやすい。取材当日の3月13日には特別企画で、過去開催されたWBCの記念品がずらりと展示されていた。第1回(2006年)、第2回(2009年)のWBC優勝トロフィーが、二連覇という偉業を顕示するように最前列で煌然と鎮座している。*今年の第5回大会で14年振りの世界チャンピオンとなった侍ジャパンの歴史と活躍を、多くの来館者が当時の熱狂とともに思い出していることだろう。



落ち着いた雰囲気の中で野球の世界に浸る



WBC関連品が並ぶ

WBC2023東京ラウンドの真っ最中、膨らみつづける侍ジャパンへの期待からグッズ販売コーナーには熱気混じりの人集りができていた。その近くでは、見学目的で都内の小学生たちが列をなしている。子どもたちがこのような世界的イベントを記憶に残す機会となっており、日本野球の歴史を紡いでいくことも開催意義のひとつなのだろう。

(白石 雄士)

*企画展は2023年4月23日(日)まで。



当時の感動を思い出す展示品の数々

所 東京都文京区後楽1丁目3-61
☎ 03-3811-3600
交 JR中央線・総武線「水道橋駅」西口から徒歩5分
 都営三田線「水道橋駅」から徒歩5分
 都営大江戸線「春日駅」から徒歩8分
 丸ノ内線・南北線「後楽園駅」から徒歩5分

2022年度委員会活動報告

会報編集委員会

担当副会長 福山 祐子
委員 長 牛島 康明
副委員長 與小田 健
編集委員
阿部 芳久 小倉 文子
岸 清美 須田 敏
瀬知エリカ 森山 和久
福岡県東京事務所 米倉 弘子
福岡市東京事務所 上杉 晶子
北九州市東京事務所 蔭浦 健司
株式会社博多印刷 白石 雄士
県人会事務局
田島 登吾 大隈 勝也

2022年度活動報告

会報『東京と福岡』は、会員交流の広場、郷土福岡との架け橋、海外県人会との相互交流を編集方針として、毎月発行した。23年3月号で通算841号。

① 対面で行う編集委員会は、20年3月以来2年半ぶりに10月26日に開催した。

② 年編集計画の作成、原稿収集、校正等はメールのやり取りで行った。

③ 引き続き県内各自治体からの表紙提供、各企業・各個人からの広告提供など多くの関係者から支援をいただいている。

④ 海外各県人会から、新年挨拶や

シドニー花便りなどのお便りをいただき随時掲載した。

⑤ 巻頭を飾る「郷土の先達」は、芸術家、教育者、実業家など11人を掲載し、通算179人となった。

⑥ 「スポーツライト」県人会諸活動のリーダー、福岡県出身者で社会の各分野で活躍されている方々をインタビュー形式で11名紹介した。

⑦ 「あのひとこのひと」毎月新入会員を中心に会員の方に登場願っている。

⑧ 「郷土のうごき」県内各地のニュースを西日本新聞の記事から抜粋して紹介。

⑨ [INFORMATION] 同好会活動報告及び予定、福岡の物産展開催予定、県人会活動予定などを掲載。

⑩ 「なんでも広場」福岡県内の博物館・美術館を毎月紹介。3月号で通算27回。

⑪ 「郷土ゆかりの地を訪ねる」22年3月号からスタートした郷土福岡とゆかりのある地を、東京近郊に求める新企画。3月号で第11回。

⑫ 「お茶にせんね」登場される方が夫々思いのままに、自分の体験などを披露していただいている。挿絵は、毎号瀬知エリカ編集委員が担当。

今後の活動予定

① 新型コロナウイルスの環境変化の中で、従来のメール中心の編集は継続するが、新企画打ち合わせなどでは編集会議の開催を年2回行う予定。

② 編集委員を増員し、編集体制の一層の充実を図る。

③ 会員の各年齢層に支持されるような企画を検討していく。

インターネット委員会

担当副会長 鬼塚 信子
委員 長 土井 健
委員 員
糸山 周栄 大前 広之
増野 千晶 村田 永子
オブザーバー
福岡県東京事務所、福岡市東京事務所、北九州市東京事務所、久留米市東京事務所、福岡県男子学生寮、福岡県女子学生寮

2022年度活動報告

2022年度、総会関係では筑後地区担当「東京福岡県人会総会・懇親会」の動画制作補助（笑顔大賞）と当日動画のYouTube配信、ホームページ管理面では、稼働中の同好会紹介や会員お店欄（飲食店等）の整備、トップページ掲載のバナー広告募集、等を中心に活動を行いました。

今後の活動予定

2023年度はコロナ禍も一段落のなか、同好会再開に対応すべく、各同好会のWeb支援を行う予定です。また、前年より懸案の「年会費クレジットカード決済システム」を始めとするキャッシュレス決済導入を図り、会員

各位の支払方法の利便性向上に資すること、引いては会員各位と事務局双方の負担軽減に資することを目的として活動をする予定です。

さらには「福岡県」をキーワードに新しく楽しいYouTube番組配信にも取り組む予定です。YouTube動画配信に興味がある方は「一報ください」。

インターネット委員会は「情報発信」という役割で会員の皆様にお楽しみいただけるよう事務局及び各委員会と連携を深めながら運営をさせていただきます。ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

未来を創る会

担当副会長 柏原 孝
委員 長 占部 正尚
委員 員

旧活性化推進委員会および旧未来を語る会のメンバーを中心に再編の予定

2022年度活動報告

「未来を創る会」は、「活性化推進委員会」と「未来を語る会」を統合して一本化されたもので、コロナ収束後の県人会の活動活性化に関する担当部局となりました。

今後、具体的な活性化諸方策を実行に移していきます。

今後の活動予定

2022年度の第2回理事会で報

告された通り、大きくは3つの方向性に沿った方策を行う予定です。

①全員参加による会員増加運動を進め、特に県人会の将来構成を見据えた若手層、女性会員の増加を図ります。

②勧誘インセンティブ制度の導入（褒章、会費の軽減策等）を検討し進めます。

③現行のものに加え、魅力ある同好会や趣味の会を立ち上げ、バックアップします。

このような活動を活発化するためにも、集合型のミーティングや行事に加え、インターネットの有効活用等を視野に入れて進めていきます。

国際交流委員会

委員長 江本 光敏
副委員長 青木 淳子
委員 伊東 美晃 安河内武志

2022年度活動報告

1 2022年度もコロナ禍のため、委員会開催を見合わせた。

2 11月ペルーで第11回世界大会が開催されたが、コロナ禍のため参加を見合わせた。

第12回世界大会は2025年福岡市で開催されるので、歓迎会など企画したい。

3 昨年11月八女市で行われたイノウエ元ハワイ州上院議員の胸像除

幕式に参加されたイノウエ氏、サクラ氏と東京で懇親の場を持った。当会からは大坪名誉会長、田島事務局長、江本委員長が参加した。

4 会報『東京と福岡』と日本の主な出来事（毎月の花の写真も添付）を取り纏め、34海外福岡県人会に毎月e-mailで発信した。

5 海外県人会からも会報『東京と福岡』にご寄稿を頂戴し、海外県人会便りとして掲載した。

また会員からも新年号の発信の際、多数の富士山の写真を提供していただいた。

今後の活動予定

1 海外福岡県人会への会報『東京と福岡』のe-mailでの発信を継続していく。

併せて日本の主な出来事などの発信も継続する。

2 海外福岡県人会からのご寄稿を募っていく。

3 当会員の海外出張及び海外福岡県人会会員の帰国時を利用して懇親の場を持つ。

業務委員会

担当副会長 瀬戸 渡
委員長 高木 裕康
委員 片山 紀雄 齋藤 弘之
片田 一郎 原沢 由美
出光 正道

新委員として出光正道様に加入していただきました。新型コロナウイルス蔓延のため、集まりにくい日が続いていましたが、4月15日、7月12日、10月28日の3回、事務局に集合して委員会を開催しました。コロナの状況を見て懇親会も開きました。

委員会の業務は、県人会のいわば財務経理・総務等の管理部門的業務になります。といっても、財務経理・総務等にかかる第一次的業務は事務局を中心とする事務局が担っていますので、委員会の業務は、県人会の収支実績、活動状況の報告、各行事の状況等の確認、理事会・総会の審議事項の確認・協議などが主です。業務委員会の守備範囲で2022年度に大きな問題はありませんでした。

事務局のご尽力により県人会の収支は安定しています。2022年度は3年ぶりにリアル総会も開催され、委員会でも確認した前年度の決算報告、監査報告、2022年度事業・予算案の承認等が通常どおり行われました。分散ではあるものの、懇親会も開かれました。また、理事会・評議員会もリアルで開催されました。コロナの影響は残ってはいるものの、県人会は活動の正常化に大きな一歩を踏み出したものと思います。

委員会としては、県人会活動の正常化に資するべく引き続き任務を果たしていきたいと考えています。

同窓会協力委員会

担当副会長 三喜 俊典（朝倉）
委員長 中村 俊雄（三池）
委員 伊東 美晃（明善）
永翁 利成（福翔）
伊藤 昌男（小倉）
永田 良治（小倉）
結城 謙吾（東筑）
原田耕太郎（東筑）
原 忠雄（戸畑工）
高木 信明（修猷館）
三枝 美鈴（福岡中央）
篠原 政美（八幡）
石橋 昌祐（八幡）
小田 耕司（若松）
松隈 大作（糸島）
石井 利生（田川）
肥土 礼二（田川）
占部 正尚（福岡）
金城 琢磨（福岡）
村上 文啓（八女）
中里由美子（久留米）
長野 弘孝（育徳館）
土井 健（城南）
白谷 政則（伝習館）
平木 俊治（朝倉）
平野 政浩（鞍手）
小磯 道夫（鞍手）
眞崎 孝広（三池）

2022年度活動報告

コロナ禍に巻き込まれ約2年間、

通塞状態にあった当委員会も本年度は7月11月の2回、第6波と7波の間隙をぬって委員会兼懇親会を開催する事ができた。久しぶりに顔を合わせた委員20名がお互いの再会を喜び活発な意見と杯を交わし有効な時間を過ごす事ができた。

今後の活動方針

当委員会の活動はすべてが不特定多数の集いで飲食をとまなうイベントになることから再開には慎重な姿勢であったがコロナの扱いが5類に移行されるこの5月を機に対面での委員会を招集し①同窓会役員交流会、②交流セミナー、③就活を応援する会など当会の主だったイベントの開催に向けて委員の皆さんの協力のもと具体的な活動を促進していく。

ソレイユ（県人会活動支援グループ）

メンバー

青木 淳子 小倉 文子
鬼塚 信子 中里由美子
原沢 由美 福山 祐子
増野 千晶

（50音順）

2022年度活動報告

「ソレイユ」は、東京福岡県人会を盛り上げていくにはどうしたらいいか考え、行動する女性会員たちが集まって2022年夏に発足しました。ソレイユのメンバーは女性ですが、女性だけを対象としたイベントを企

画するのではなく、女性の視点から発案していきます。

第1回会合を8月27日、第2回会合を11月13日に開き、活発に意見交換をしました。そこで出た意見は、「リアルで会うことが必要」「非会員の方に対しては、イベントに誘って知り合いを作ってもらおう」「会員には参加意識を持ってもらう（会報への投稿・イベントでの役割分担）」などでした。

今後の活動予定

- ・芸能活動をしている会員の方のイベントをML、HP、FBを活用して広報し、応援したいと考えています。
- ・福岡県学生会館に暮らしている現役学生とかつて寮に暮らしたことがある先輩の県人会会員と交流を持つ場を設けたいと思います。
- ・以前行っていた新入会員に対する「オリエンテーション」を復活し、開催にあたっては、積極的にお手伝いします。
- ・会員に対し、地元企業の商品を東京で売っている店舗・売り場を紹介したり、地元の食材を使ったレシピを紹介したりして、県人会に入っているからこそその情報をお伝えしていきます。
- ・県出身の若い世代に福岡県の魅力を再発見してもらって、ふるさとに誇りを持ってもらいたいですね。

以上のことを成すために、各委員会や同好会と連携をとって活動していきたいと思っています。何卒よろしく願います。

同好会だより

第191回つづら会報告

3月25日（土）、雨天での再スタート第1弾となりましたが、申込者のほぼ全員の方（38名）にご参加をいただき、午前10時半蔵門駅集合から昼食会場の神田まで約5キロを歩きました。

服部半蔵に由来の「半蔵門」から桜の名所「千鳥ヶ淵公園」で満開の桜を鑑賞、「千鳥ヶ淵戦没者墓苑」での休憩から代官町通りを経て「旧近衛師団司令部庁舎跡」、皇居へは「北桔橋門」から入り「江戸城跡」で記念撮影、その後「中之門跡」「百人番所」「大番所」を通り大手門へ。パワースポットといわれる「平将門の首塚」でお参りし、箱根駅伝のゴール地点「読売新聞本社前」の記念碑を見学。その後神田西口



商店街の昼食会場「むさし坊」へ。

瀬戸副会長からご挨拶と乾杯のご発声をいただき、3年ぶりに再会する方々、つづら会に9年ぶり参加の方、今回が県人会初参加だという方もおられるなか、偶然に高校や大学の先輩後輩に出会われるなど、リアルにお会いする機会の楽しさを実感しました。

宮崎祐二ご夫妻はお孫さん3人（0歳、2歳、4歳）と参加されるなど、ご夫婦、ご家族での参加も多かった。昼食会場では0歳から92歳の幅広い年齢層の皆さままでワイワイ楽しく賑わいました。

ウォーキングを通じての仲間づくりや健康維持などご参加目的は人それぞれですが、福岡県ご出身の方々が都内近郊を巡るウォーキングの会は、創立20年の歴史をもつ「つづら会」のみと聞きます。太陽の光を浴びながら身体を動かすので心身ともに元気になり、気持ちも楽になります。歩いた後の乾杯ビールも最高です。ご友人ご家族お誘い合わせの上、お気軽に参加ください。

報告 世話人代表 土井 健

第192回つづら会予定

日時 5月27日（土）10時
集合 JR山手線 駒込駅 北口
コース 駒込駅→旧古川庭園→六義園→JR東横線→魚鮮水産さかなや道場 巣鴨駅前店（昼食）

お問合せ先
県人会事務局 田島 登吾
電話 080-6572-1587
E-mail info@fukuoka-kenjinkai.jp

第9回103通吏門の会開催報告

去る4月1日(土)、春のあたたかな日差しの日、世話人の牛島康明さんから直々にお誘いを受け、初めて参加させていただきました。

数日前までは、雨の予報もありましたが、朝から20度を超えており、少し汗ばむくらいの陽気でした。

今回は、浅間山(196m)→権現山(243m)→弘法山(237m)→吾妻山(125m)→鶴巻温泉方面へ下山を目指す約7kmのルートでした。

小田急秦野駅改札口に10時30分、参加者8名が集合して、いざ出発! 秦野駅から、30分程で弘法山公園入口に到着。各自、軽いストレッチを行い、準備万端!

登り始めから、あちこちで「暑

い!」という声がちらほら聞こえていました。

浅間山頂の桜満開の美しさ、権現山展望台からの山々を一望できる雄大な眺め(うっすら富士山の姿も)、弘法山山頂の弘法大師堂での談笑しながらのランチ(出来たてコーヒーが美味かった)、新緑が芽吹きつつある吾妻山、それぞれに良さがあり、印象深いものとなりました。

登り始めから休憩含めて約3時間半で、参加者全員が、無事に鶴巻温泉に下山。みんなで温泉に入る予定でしたが、登山客や花見客でごった返しており、やむなく諦めることに。その場で解散となりました。次回は、7月開催予定。皆さんもご参加されてみてください。いい思い出となります。

報告 萩尾 拓朗



参加者

牛島 康明
江口 俊治
江口 郁実
実方 良枝
中川原 信也
萩尾 拓朗
早貨 正明
早貨 章子

第94回皇居を走ろう!!

同好会開催報告

4月8日(土)、雨の皇居17時の気温14℃。今月も皇居平川門にて23年度最初の皇居を走ろう!!同好会福岡を開催することができました。

朝は朝焼、朝陽も見えた晴天でしたが、どこからか雨男、雨女がやって来たのだろうかと思うほどスタート時では風雨が強く、走るのを躊躇したくなるほどでした。しかし流石ランニング好きの参加者達です。準備運動、集合写真といつものルーティンをこなすとあっという間にランナーへと変身し、結果10名ほどでシャワーランを実施しました。すると雨の日なのも相まって皇居周辺は貸切状態でした。非日常感ある貸切皇居ランは私としても初の経験です。走れることへの感謝に加えて珍しく雨に感謝したのでした。



恒例の懇親会は福岡人にはたまらない九州炭火酒場「ばってん」にて開催。上京したての20歳も福岡恋しさに初参加。同郷の先輩たちと盃を交わし更に場は盛り上がりました。

皇居を走ろう!!同好会福岡も今年10月の第100回に向けてカウントダウン!!次回(5/13)はいよいよ第95回。全国のランナー、ジョガー、ウォーカーの方ぜひお気軽にご参加ください。報告 平松 慎治

次回(5月 第95回) 開催連絡

日時: 令和5年5月13日(土)17時

集合: 皇居北端「平川門」先のベ

ンチエリア

着替え: 「ラフィネ・ランニングス

スタイル神田店」が便利です

(1回600円)

千代田区内神田1-8-1

三井ビル1階

地下鉄「大手町駅」J「神

田駅」徒歩5分

参加費: 無料※懇親会は実費精算

申込み・お問い合わせ先

世話人 土井・糸山

090-7007-3627 (携帯)

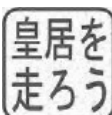
takes@nifty.com

同好会公式サイト立ち上げました。

<https://it.link/kokyorun2015fukuoka>

YouTubeサイトもご覧いただけます。

QRコード読み取りにて閲覧可能です。



福岡の物産展

食の大祭典くベストセレクション
会期 4月26日(水)～5月8日(月)

会期 10時～19時 最終日～16時
会場 福田屋インターパーク店
2階大催事会場2社出展予定
宇都宮市インターパーク6-1-1

JR「宇都宮駅」西口から
無料送迎バス30分
028-657-5000

第3回ぐるり食めぐり

会期 4月26日(水)～5月9日(火)
会期 10時～19時 最終日～18時
会場 東武百貨店 船橋店
6階イベントプラザ
3社出展予定
船橋市本町7-1-1
JR「船橋駅」直結
047-425-2211

第4回大福岡展

会期 5月3日(水)～5月9日(火)
会期 10時半～19時 最終日～17時
会場 水戸京成百貨店 7階催事場
43社出展予定
水戸市泉町1-6-1
JR「水戸駅」北口徒歩17分
029-231-1111

小田急九州・沖縄味と技めぐり
会期 5月16日(火)～5月22日(月)

会期 10時～20時 17日～21日は

20時半閉店 最終日～17時
会場 小田急百貨店 新宿店
7階イベントスペース
3社出展予定
新宿区西新宿1-5-1
JR「新宿駅」西口すぐ
0570-025-888

福岡展

会期 5月25日(木)～5月30日(火)
会期 10時～19時
会場 東武百貨店池袋店8階催事場
55社出展予定
豊島区西池袋1-1-25
JR「池袋駅」西口すぐ
0570-086-102

福岡フェア

会期 5月31日(水)～6月6日(火)
会期 10時～20時半 最終日～19時
会場 国分寺マルイ食遊館地下1階
6社出展予定
国分寺市南町3-20-3
JR「国分寺駅」南口直結
042-323-0101

美術館だより

太田記念美術館

江戸にゃんこ 浮世絵ネコづくし

浮世絵に登場する様々な動物のなかでも、ペットとして最も多く描かれたのは猫でした。さらに猫は、踊ったり学校に通ったりする擬人化された猫、化け猫に、メス猫の一代記や、

ネズミ除けのお札としてまで、あらゆる姿で表現されています。本展では、歌川国芳の名品はじめ、歌川広重や月岡芳年の優品、さらには子ども向けの「おもちゃ絵」など、猫を題材とした多彩な作品をご覧いただけます。かわいらしくてユーモラス、時に神秘的な浮世絵の猫の魅力を存分にお楽しみください。
会期 5月28日(日)まで
休館日 月曜日
観覧料 一般 1200円
大高生 800円
中学生以下 無料
渋谷区神宮前1-10-10
JR山手線「原宿駅」表参道口5分、千代田線、副都心線「明治神宮駅」5番出口3分
050-5541-8600



事務局からのお知らせ

名刺広告募集

会報『東京と福岡』の7月号と1月号に掲載されます。暑中・新春名刺広告募集のご案内です。この名刺広告は購読される方々と、広告掲載いただいた方とを繋ぐ上で大きな役割を果たしております。

ただいま募集中ですので、掲載ご希望の方、ご興味のある方はぜひ事務局までお問合せください。

◆掲載料

暑中・新春一括 12000円
暑中または新春のみ 8000円

◆申込締切日

5月15日(月)まで

何卒ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

お申込み先・お問合せ先

県人会事務局

03-3261-2382

info@fukuoka-kenjinkai.jp

お詫びと訂正

昨今の物価上昇等の理由により、4月号から会報定価が改定となりましたが、裏表紙の記載に反映されておりました。

正 (定価…300円)
誤 (定価…275円)

訂正してお詫び申し上げます。

お茶にせんね



歴代福岡県知事列伝

具志堅 靖知

一昨年は福岡県が誕生して百五十年の節目だった。この間合わせて四十五人の知事が輩出され、県のトップとして県政を牽引してきた。

初代の知事は皇族の有栖川宮熾仁親王である。有栖川宮は幕末期に皇女和宮と婚約していたものの公武合体の政局に押されて破談となった悲恋のプリンスであり、また日本最初の軍歌といわれる『宮さん宮さん』のモデルでもある。廃藩置県の直前に太政官札匱造事件が発覚し、知藩事・黒田長知が免職されて混乱の渦中にあった福岡をよく治平した。

大正時代の安河内麻吉は須恵村（現須恵町）出生の初の県出身知事。福岡県知事から転任した神奈川県知事在任中に関東大震災に遭遇しており、自身や家庭の被害には目もくれず救援活動の指揮に努め、寝食を忘れるような仕事ぶりであったという。

終戦直後に就任した野田俊作は、現みやま市出身で通信大臣を務めた野田卯太郎の子息であ

る。公選知事初代の杉本勝次は退任後久留米市長を務め、五市合併後の北九州市長選にも出馬したが落選している。

高度経済成長期に在任した亀井光は日産自動車九州工場を苅田町に誘致するなど福岡県が工業県に飛躍する礎を築いた。また県議会議事堂の屋根が六角形（「亀の甲羅」）に設計されたのも亀井知事が指示したからだとも言われている。続く奥田八二は情報公開条例の制定や北九州空港の建設に取り組む一方で天神の旧県庁舎跡地にアクロス福岡を建設している。

平成時代に在任した麻生渡は市町村合併を推進し、九十七あった市町村数を六十までに減らした。在任中は九州地方知事会と全国知事会の会長も務め、地方自治の世界で存在感を示した。私事ながら、福岡市が誘致していた九州・福岡五輪構想に賛同する手紙を麻生知事に送ったところ、返信をいただいたのがきっかけで福岡県に興味を持つようになった。麻生知事が後継指

名した通産省の後輩である小川洋は「幸福度日本一の福岡県づくり」を掲げて県政を推進したが病状の悪化で辞職、その後逝去された。
現職の服部誠太郎知事は県職員から副知事を経て就任した初の生え抜き知事である。コロナ対応に追われ、奮闘されている日々が続いている。

歴代の知事は政治生命を賭け、郷土福岡の発展と県民福祉の向上に取り組んできた。今改めて百五十年の歴史に思いを馳せ、先人たちを顕彰していきたいと思う。



1990年 沖縄県生まれ
2009年 沖縄県立コザ高等学校卒業
2015年 別府大学文学部卒業、沖縄銀行入行
2016年 楽天カード入社
2018年 福岡県庁入庁
2022年 東京ガス(株)入社、現在に至る

（カット 瀬知エリカ）

今月の表紙

岡垣町の波津海岸エリアで夏を満喫！



岡垣町長
もんじ すすむ
門司 晋

福岡県の北部、福岡市と北九州市の中間に位置する岡垣町は、ＪＲ鹿児島本線や国道３号が町の中心を通るなど交通の便に恵まれながらも、白砂青松の三里松原や孔大寺山系をはじめとした雄大な山々などの緑豊かな自然に囲まれています。

中でも自慢の観光スポットは「波津海岸エリア」。環境省「快水浴場百選」にも選ばれた波津海水浴場は、毎年多くの家族連れなどで賑わっています。波津海水浴場

では、SUPやサーフィン、ヨガなど様々なアクティビティを満喫することができます。

今の時期楽しむことができるリョカンピング®は、「旅館でグランピング」からなる造語で、海辺のグランピングテントを基地に海遊びや豪華なバーベキューを楽しみ、旅館に泊まってくつろぐレジャーです。波の音を聴きながら散歩したり、テントでお昼寝したりとのんびり過ごすことができ、バーベキューでは岡垣町の農業者、漁業者自慢の新鮮な野菜や魚介、ボリュームのあるお肉などを堪能できます。

また、波津海岸エリアには、ワインや日本酒、クラフトビールの酒蔵があり、岡垣町の美味しい水を使って作られた様々なお酒も愉しめます。岡垣町の各酒販店で販売している、岡垣町の芋と水で造られた焼酎「岡垣」や、特産品の高倉びわと焼酎「岡垣」で造られた岡垣びわ酒も併せて、お酒好きの方は是非ご堪能いただきたいと思います。

岡垣町のお酒は、「おかがき応援寄附金（ふるさと納税）」の返礼品としても出品されています。また、ふるさと納税では、納税サイトで人気の岡垣産「あまおう」をはじめとした漢方巨峰、いちじく、高倉びわなどのくだものや「博多和牛」「もつ鍋」「明太子」「博多水炊き」などの福岡県名物もご用意しています。

岡垣町に訪れることが難しい方は、ぜひふるさと納税を活用して岡垣町の味をご堪能ください。

【ふるさと納税HP】



◆入会者◆（四月三日現在）		紹介者	
秋野 公造	（神戸市）	県人会事務局	
阿部 弘樹	（福津市）	県人会事務局	
河野 義博	（福岡市）	県人会事務局	
石橋 直	（遠賀郡）	柏原 孝	
久保田 綾	（北九州市）	出光 正道	
島田 馨	（広島市）	高橋 直樹	
角 洋二	（福岡市）	インターネット	
和田 敬三	（糸島市）	柏原 孝	
◆退会者◆			
高橋 恭子	田邊四男美 泰 直子		
福本 博	前田 健二 力武 崇樹		

会員動向

グラマラスな印刷デザインがwebの世界に息吹く

スマートフォン視聴を前提とした短尺動画と、専用LPを広告フォーマットにし、AR技術と組み合わせることで新しいUXを提供する商品を開発しました。魅力的なプリントメディアが、美的質感をそのままに、「動画」「web」コンテンツへと一気に拡張します。



株式会社 博多印刷
福岡市博多区須崎町8番5号

TEL (092) 281-0041 代 FAX (092) 281-5261
URL <http://www.hakata-p.co.jp>
E-mail info@hakata-p.co.jp

◆ インタビュー後記 ◆

先日、高校の同窓会が卒業から約三十年ぶりに開催され、福岡に帰りました。時を超え集い合った仲間たち。お互い歳をとっているはずなのに、顔を合わせた途端、忘れていたはずの高校時代の記憶や関係が、色鮮やかに蘇りました。当時がとても懐かしくなり、インターネットで出身校のことについて、あれこれ検索すると、ああ、しらき、さんが同窓生だということを見つけた。とても嬉しくなり、早速インタビューを申し込みました。この東京の同じ空の下、福岡県出身、しかも高校の同級生が、芸人として一生懸命頑張っている...と思ふと、応援せずにはいられませんか。

小倉 文子

◆ 編集後記 ◆

コロナも漸く収束、県人会活動も平常に戻りつつある。今月号の各委員会の「活動実績と計画」報告を読むと今年度は大いに賑わいそうな予感がする。特に新しく発足した女性会員による県人会活動支援グループ「ソレイユ」の活動に注目している。

「郷土の先達」は福山祐子副会長が上野英信を取上げられた。文筆のみならず自らも坑夫となつて炭鉱労働者に寄り添って生涯活動した。世界記憶遺産となった山本兵衛の炭鉱記録画を世に出すきっかけも作っている。筑豊炭鉱史の証言者である。

「スポーツライト」には、あーしらすさんが登場。インタビュー記事を読まれた方を何と面白い、愉快なひとだと思わせずにはいられない方である。早く売れっ子さんになるよう祈っている。

「あのひとこのひと」の大園祐樹さん、大楠泰司さん。「お茶にせんね」の具志堅靖知さん、いずれも若くて挑戦者精神にあふれた方に寄稿いただいた。福岡県知事が歴代通算で四十五人になると初めて知った。ちなみに昭和二十六年東京福岡県人会創立時の知事は初の公選知事杉本勝次氏で三十八人目であった。

田島 登吾（県人会事務局長）

「東京と福岡」の著作権は「東京福岡県人会」または「原著者」に帰属します。無断複写転載を厳禁します。

「東京と福岡」についての意見は事務局まで。
E-mail: info@fukuoka-kenjinkai.jp

〈表紙題字 緒方竹虎筆〉

まちに、夢を描こう。

Nishitetsu
Group

サンカルナは
おかげさまで20周年

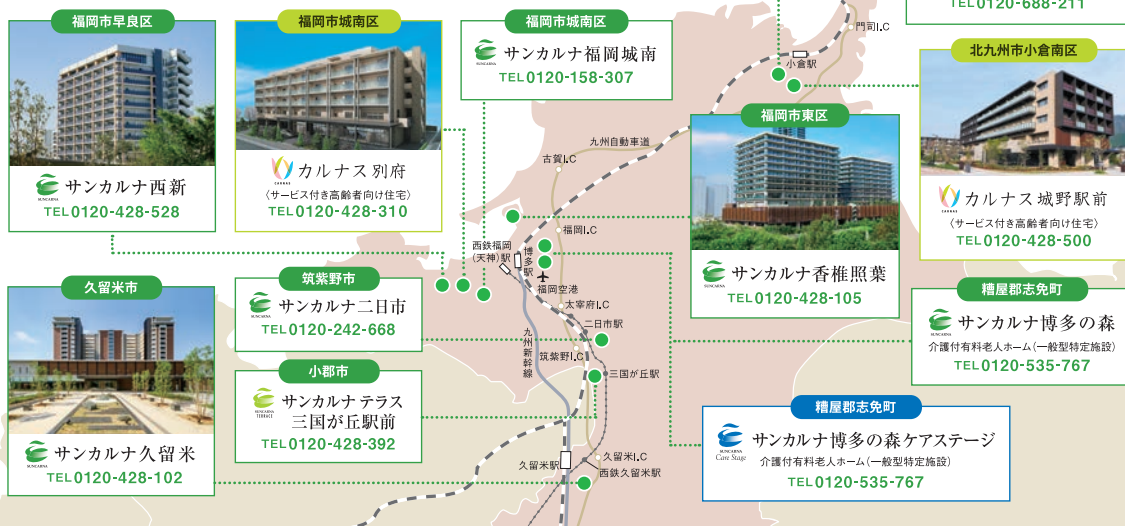
20
Anniversary

自分色の暮らしと あんしんの毎日を。

西鉄のシニアマンションは、今年で20周年。
福岡県内11施設でたくさんのシニアライフに寄り添ってまいりました。
東京福岡県人会の皆様へ。
親御様やご自身の将来について考えてみませんか。
福岡でのあんしんの生活を、全力でサポートいたします。

西鉄のシニアマンション  有料老人ホーム **サンカルナ** &  サービス付き高齢者向け住宅 **カルナス**

福岡県下に広がるサンカルナ&カルナス。
お客様の暮らしに合った住まいをお選びいただけます。



完全
予約制

館内個別見学会実施中
ご家族のご見学もお待ちしております。

資料請求・入居相談受付中

サンカルナ 検索 カルナス 検索

※施設によって実施内容は異なります。詳しくは、各施設にお問い合わせください。※「新型コロナウイルス感染症」の感染状況により、掲載の内容と相違が生じる場合がございます。

〔事業主体〕西日本鉄道株式会社 〔運営主体〕西鉄ケアサービス株式会社

品質も、価格も、叶う家。

「日本の家は高すぎる」。その思いから家づくりにかかるコストを徹底的に削減することで、「高品質・適正価格」を追求してきました。

家の価格が下がれば、好きなことにお金が使えて、生活はもっと豊かになる。

長く快適に住める品質と、手に届きやすい価格を通じて、

住む人の人生をずっと支えていきたい、私たちはそう考えました。

建てて終わりではなく、建てたあとの幸せまでもつくれる住宅会社を目指して。

タマホームはこれからも、より良い家をより安く提供するための挑戦を続けていきます。



＼ 全国の店舗にてモデルハウスの見学会を開催中 ／



ご希望日時に予約来場いただくと、QUOカードを進呈しております。
この機会に「良質低価格」のモデルハウスを是非ご体感ください。
見学会詳細は左記のQRコードよりご確認ください。

おかげさまで、2020年度・注文住宅新設着工棟数が、全国3位となりました。

また、宮崎県・佐賀県・長崎県・大分県・香川県・山梨県の6県内におきましては、それぞれ1位となりました。

●2020年4月1日～2021年3月31日における確認申請棟数および(都市計画区域外)工事届棟数の合計数(株式会社マーケティングシステムズ調べ)

TamaHome®

タマホーム株式会社

本社／〒108-0074 東京都港区高輪3丁目22-9 タマホーム本社ビル www.tamahome.jp
[建設業許可番号] 国土交通大臣許可(特-30) 第19013号(般-30) 第19013号 [宅建業免許番号] 国土交通大臣(4) 第6857号